

# ひびく

5 2026  
月号  
No.78

開かれた議会、配信に向けて  
議場に新しくカメラを設置！

令和8年第1回定例町議会は、3月2日から19日までの18日間 開催



**令和8年度総予算46億円超！未来につながる使い道は？** P2～



予算委員会がチェック!!令和8年度予算を検証 .. P4～



令和7年度最後の補正予算 何にどう使うのか！ P7～



議員が町の課題を問う！一般質問 ..... P8～

# 総額 46億9,900万円

## なか事業

6,343万4,000円

の医療費を全額助成



5,726万6,000円

に係る経費



4億9,900万6,000円

ての委託料



610万3,000円

30万2,000円

助成事業 30万円

使用するタクシー等の料金の一部を助成する。



## 教育支援

小学校給食費助成事業 1,831万8,000円

吉富小学校に在籍する児童及び吉富町に住所を有する小学生の給食費を全額助成する。

中学校給食費助成事業 673万8,000円

吉富中学校に在籍する生徒及び吉富町に住所を有する中学生の給食費を半額助成する。

学校支援体制強化事業 252万2,000円

子ども発達支援専門員設置事業 169万3,000円

吉富町在住で子どもの発達に対して悩みを抱える保護者が相談できる専門員を設置する。

小学校水泳授業民間委託事業 440万5,000円

児童の水泳授業を民間のスイミングスクールに委託する事で、安全な環境で専門のインストラクターによる質の高い指導を受けることが出来る。

奨学金返還支援事業 500万円

奨学金返還支援事業基金積立事業 923万5,000円

奨学金返還支援事業において、将来に負担を残すことなく確実に事業継続するための財源確保。

小学校電子黒板導入事業(教育DX) 365万2,000円

すでに5・6年生は導入済みの電子黒板を1～4年生の教室に導入する。

## 住民サービス

庁舎駐車場整備事業 2,950万円

多世代交流型複合施設  
実施設計策定事業 1,041万円

夏季代替公共体育館使用料助成事業 60万円

LINEポイント活用事業 150万円

ヘルメット購入費助成事業 40万円

ふるさとWish制作委託事業 275万円

定住化促進事業 615万3,000円

## 環境SDGs

公用車(EV車)購入事業 324万3,000円

街灯施設LED化事業 1,245万円

公共施設LED化事業  
(自治会街灯) 337万8,000円

公共施設LED化事業  
(その他) 411万1,000円

よしとみエコまちプロジェクト 800万円

公共施設  
脱炭素化事業 1,807万6,000円

# 注目事業 Pickup

ピックアップ!

## ＼こんなことに使用します／ 令和8年度 一般会計予算

### 高齢者福祉



築上東部乗合タクシー運行事業 **311万1,000円**

上毛町と共同で、JR 中津駅から大平支所まで運行

コミュニティバス豊前・中津線運行事業 **292万円**

豊前市役所から中津市民病院まで運行

デマンドタクシー運行事業 **1,013万5,000円**

医療・介護・福祉人材定着定住事業 **1,106万円** 詳細4ページ

町内の医療・介護・福祉施設における人材確保・定着・定住を目的に就労年数に合わせて補助金を給付する。

「健幸」ポイント事業 **365万8,000円**

障害者福祉事業 **3億2,312万5,000円**

緊急通報システム事業 **126万8,000円**

コンタクトセンターが相談対応・救急要請・日常的な安否確認等を行う。

敬老祝事業 **605万5,000円**

敬老金及び敬老記念品の支給



### こどもまん

#### 医療費助成事業

子ども医療費助成 0歳から高校生年代ひとり親家庭の親と子に対して医療費障害認定の方に対して医療費助成

#### 子育て支援事業

放課後児童クラブの運営費  
子育て支援センターの運営費  
小学校内への放課後児童クラブの移転

#### 保育所等運営委託 関連事業

各公私立保育所や認定子ども園に対し各園が行う一時預かり事業等への助成  
3歳児以上の副食費助成

#### こども家庭センター事業

#### こどもの森 見守りカメラ設置事業

#### 妊産婦等アクセス支援

妊産婦等が健診・診察または出産等のために



### 地域安全防災



地区防災計画作成支援事業 **40万円**

地区防災計画の作成を支援し、資材購入費や訓練費用の助成を行う。

災害用ポンプ更新事業 **787万3,000円**

町内に設置された災害用排水ポンプのうち、経年劣化した2か所を交換する。

町道改良事業 **2,713万4,000円**

都市計画マスタープラン改定及び  
立地適正化計画策定業務委託料 **1,380万5,000円**

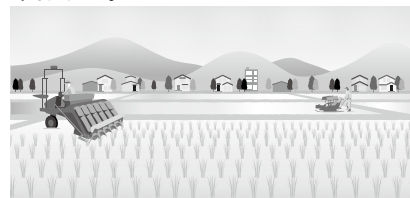
かわまちづくり事業 **6,165万7,000円** 詳細4ページ

### 農業・漁業

ため池(迫池)改修工事  
**9,420万6,000円**

用排水路改良事業  
**310万円**

水路の土砂を取り除いて流水断面を確保する。



新規

医療・介護・福祉人材定着定住事業

予算額: **130万円**

医療・介護・福祉人材の3年での離職を防ぐため、4年目職員に補助金を支給し定着を図る事業  
 正規職員 50,000円 × 20人 = 1,000,000円  
 非正規職員 30,000円 × 10人 = 300,000円



- Q なぜこの事業を始めたのか
- A 人材不足・離職が課題で、定着支援のため
- Q 新規採用ではなく4年目対象の理由は
- A 人材の取り合い回避と、3年で辞める層の定着狙い
- Q 事業は継続するのか
- A まず3年間実施し、状況を見て判断
- Q 対象は町民のみか
- A 町外在住者も対象(勤務地が町内施設なら可)
- Q 対象施設は
- A 医療・介護・障がい福祉など町内の幅広い施設
- Q 対象者の範囲は
- A 3年勤務し4年目の職員のみ(5年目以降は対象外)
- Q 支給方法は
- A 途中離職防止のため分割支給を検討



歳出

新規

公用車(EV車)購入事業

予算額: **324万3,000円**

脱炭素化事業債(充当率90%)  
 公用車は13年経過し更新。脱炭素化としてEV導入、事業債活用で負担軽減。



- Q EV公用車の金額が前回と違うが、車種は何か
- A 乗用タイプを想定し、ホンダN-ONEクラスを想定
- Q EV公用車の利用状況や稼働率はどうか
- A 日常的に頻繁に使用されている
- Q 電気代や性能はどの程度か
- A フル充電で約295km走行、電気代は約120円
- Q 課題はあるのか
- A 高速利用での長距離往復は現状では困難
- Q 今回導入するEVの特徴は
- A より性能・効率が向上した車両を導入予定

予算委員会の報告

新規・継続

保育所等運営委託関連事業

予算額: **4億93万6,000円**

- Q 副食費とは何か(内容・金額)
- A おかず・おやつ分で月4,900円、全児童(3歳以上)を無償化
- Q 対象人数と予算は
- A 121人×12か月で約711万円を計上
- Q 主食と副食の違いは
- A 主食はご飯などで持参、副食はおかず・おやつ
- Q 保護者負担はどうか
- A 副食費(おかず・おやつ)は無償化、主食(ご飯)は持参のため自己負担
- Q こどもの森の給食材料費は、他の保育所の副食費とどう違うのか
- A 給食材料費は未満児(1・2歳)や職員分も含む全体経費

継続

ふるさと Wish 制作委託事業

予算額: **275万円**

KBC番組で町の魅力を単独発信するシティプロモーション事業

- Q 事業の効果検証は行っているか
- A 一定のPR効果は認識しているが、数値での検証は難しい
- Q 他の効果はあるか
- A ふるさと納税の増加にも寄与していると認識
- Q テレビ局には視聴率などがあり、データ検証が可能では
- A 今後、KBC側のデータ確認を検討
- 補足 発信の範囲は
- A テレビ・ラジオ・天神地下街広告など複合的に実施

新規

かわまちづくり事業

予算額: **6,165万7,000円**

山国川沿いにドッグランや遊具、防災設備を整備し、交流と健康づくり、防災機能を高める事業。

・ドッグラン 2,100万円 ・健康遊具4基 1,450万円  
 ・防災倉庫 720万円 ・フットライト25基 990万円 など

- ① フットライト設置について
  - Q フットライトは堤防の作業道路に設置するのか?
  - A 堤防上の管理用通路(イベント会場付近~トイレ周辺)に設置し、夜間の安全性向上を図る
- ② オートキャンプ場の計画について
  - Q オートキャンプ場の計画は継続か中止か?
  - A 計画は継続中で、まずデイキャンプによる社会実験を実施し、利用者の好評や騒音影響が少ないことを確認した上で、地元と調整しながら段階的に整備を進める方針



新規

多世代交流型  
複合施設実施設計策定事業

予算額: **1億941万円**

新地方創生交付金、一般補助施設整備等事業債(充当率90%)  
 こどもを真ん中にした多世代交流拠点の実実施設計策定。

- Q 総事業費はいくらか
- A 約20億9,000万円を想定
- Q 補助金の内容と補助率は
- A 地方創生系交付金を活用、補助は約1/2(上限約10億円)
- Q 今回の予算1億941万円の内訳は何か?
- A 実施設計9,215万円+ひだまり改修1,725万円
- Q 本体工事費はいくら想定か
- A 約19億3,900万円
- Q 物価高騰の影響は
- A 設計に反映し、状況に応じて見直し
- Q コスト抑制の考え方は
- A 早期発注が有効と認識
- Q 補助金は増額できるか
- A 上限10億円で増額不可、他制度で補完検討



# 予算決算委員会

## 歳入

### 財産収入(利子及び配当金)

# 2,003万5,000円

前年より1,013万円の増

一般財源から基金(町の貯金)として積み立てた資金の運用実態と、利子収入がどのように計上されているかを説明。基金の運用収入は、将来の負担軽減や行政サービスの維持につながります。

主な内訳(大きな金額を抜粋)

・財政調整基金 813万円

・減債基金 328万5,000円 ほか

Q 基金運用における金利上昇による債券価格下落のリスクは問題ないか?

A 債券は原則として満期まで保有するため影響はなく、安全性・流動性を重視し、問題ないと判断

Q 基金運用の基本的な考え方は?

A 安全性と流動性を最優先とし、債券の割合は約4割に抑えて運用

Q 利子及び配当が約1,000万円増額した理由は?

A 債券の購入(2億円)と預金金利の上昇によるもの

Q 債券購入の内訳は?

A 災害対策基金1億円と一括運用基金1億円

Q 運用額が増えた理由は?

A 2年債の満期償還と新規購入により、約1億7,000万円増加

Q 利息収入の増加額は?

A 約292万円の増加見込み

Q その他の収入増の要因は?

A 定期預金の利率上昇によるもの

### 屋外プール解体設計について

### 複合施設建設に伴う屋外プール解体設計業務委託料

# 461万5,000円

Q 複合施設建設に伴う屋外プール解体後の土地は、今後どのように活用するのか?

A プールは休止・廃止の方向で、跡地は駐車場として活用する考え。多世代施設への動線確保や、災害時の大型車両の進入路確保に加え、周辺には年間約100万円の借地料がかかる駐車場もあるため、将来的な借地料負担の軽減も視野に入れている。

### 公債費利子について

公債費は町の借金返済(元金+利子)で、今回は新規借入の金利上昇により利子分が増額。

【一般財源より返済】

・前年度:13,028千円 本年度:20,537千円 → 比較:増額7,509千円

① 公債費(利子増)の理由

Q 利子が約750万円増えた理由は?

A 主な原因は金利上昇。特に令和7年度の新規借入分で約700万円増加

② 金利の状況

Q どの程度の金利を想定しているのか?

A 予算上は10年2%、20年3%で設定(現状は約1.8%・2.5%)

③ 借入方法(固定・変動)の考え方

Q 固定金利(ずっと同じ金利)と変動金利(途中で見直す金利)の使い分けはどのようにするのか?

A これまでは固定中心だが、今後は金利動向を見ながら見直し方式も含め検討

### 地方債

地方債とは、町や市が事業のためにする「借金」。例えば道路や学校など、すぐに大きなお金が必要なときに一度に税金でまかなうのではなく、将来、町民が返していく仕組み。

本年度予算額2億7,530万円 → 前年度予算額(約1億6,180万円)

比較1億1,350万円増

■① 公共事業等債

・限度額:4,980万円 ・充当率:50% ・交付税措置:20%

■② 脱炭素化推進事業債

・限度額:1,730万円 ・充当率:90% ・交付税措置:40~42.6%

■③ 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債

・限度額:3,070万円 ・充当率:100% ・交付税措置:50%

■④ 緊急自然災害防止対策事業債

・限度額:770万円 ・充当率:100% ・交付税措置:70%

■⑤ 一般補助施設整備等事業債

・限度額:5,110万円 ・充当率:90% ・交付税措置:30%

■⑥ デジタル活用推進事業債

・限度額:360万円 ・充当率:90% ・交付税措置:50%

■⑦ 公営住宅建設事業債

・限度額:4,850万円 ・充当率:100% ・交付税措置:なし

■⑧ 地方道路等整備事業債

・限度額:3,610万円 ・充当率:90% ・交付税措置:なし

■⑨ 一般単独事業債

・限度額:3,050万円 ・充当率:75% ・交付税措置:なし

\* [充当率] = 借金で賄える割合

\* [交付税措置] = 後から国が負担してくれる割合

## 広げよう、ふるさと吉富町の応援の輪!

皆様は、吉富町へふるさと納税はできません。

しかし、町外のご家族・ご友人へのお声かけが、

町民の皆様の明るい毎日を支える大切な財源となります。

さあ、みんなで一緒に、  
吉富町を応援しましょう!



吉富町HP

物に負はなくなる... (vertical text on the right edge)

# 総務文教常任委員会

## 奨学金返還支援基金条例の制定

Q 基金計上への約923万円の根拠は？

A 令和7年度時点の対象者のうち、令和9年度以降も支援対象となる方を見込み、その返還支援額を積み上げて算出したものです。

## 職員等の旅費に関する条例の制定

Q 実費支給により旅費総額はどう変わるか？

A 福岡市など近距離出張は大きな変化はない見込みですが、東京など遠方出張では宿泊費が増えるため、全体としてはやや増加する見込みです。

Q 民間の企業は既にやっている。全部改正するときのベースになるものはあったのか？

A 国の考え方をベースに他の自治体で既に導入している内容を参考にさせていただきました。

## 令和7年度奨学金特別会計補正予算(第1号) 一部質疑あり

### 令和8年度奨学金特別会計予算

Q 外国人学生は、住民登録されていればカウントできると思いますが、現状の貸し付けはあるのですか？

A 吉富町の居住要件を満たしており、日本の学校に進学すれば、貸し付けは可能だと思いますが、現状では、事案はありません。

Q 社会人が学び直したい時にまた学校に行きたい方に支援は出来ませんか？

A 現在は学生を想定した制度ですが、今後のニーズを踏まえ、制度の在り方や要件について検討していきたいと思えます。



# 福祉産業建設常任委員会

## 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号) 一部質疑あり

### 令和7年度水道事業会計補正予算(第4号) 一部質疑あり

令和7年度下水道事業会計補正予算(第3号) 一部質疑あり

## 令和8年度国民健康保険特別会計予算

Q 中学生までの均等割減免について、国保は独立採算なので一般会計から補填は必要ならず、減免分が保険税全体にふくまれているのか？

A 町は国の基準に加えて小中学生にも独自で均等割減免をしていたが、一般会計から繰り入れると赤字扱いになると県から指摘され繰り入れをやめた。現在は小中学生分を国保会計の中で負担している。

Q マイナ保険証を持って無い方が400名ぐらいだが、その後はどうなりましたか？

A 令和8年1月15日現在、対象1017人、登録数844人、登録率76.2%で、残り173人です。

## 令和8年度後期高齢者医療特別会計予算 一部質疑あり

### 令和8年度水道事業会計予算

Q 鉛管取替工事が300件ある中で、最初の100件はどう選ぶのですか？

A 町内でバラバラに工事するのはなく、ある程度まとまった地域ごとに進める考えです。どの地区から始めるかは、まだ決まっていません。

## 令和8年度下水道事業会計予算

Q 下水道の接続戸数は前年より48戸増えていますが、水道は3戸減っています。この違いはなぜですか？

A 下水道は、一度つなぐと基本的にそのまま使い続けるため、戸数が少しずつ増えていく傾向があります。一方、水道は入退去などで開栓・閉栓があるため、増減が出ます。

# 令和7年度吉富町一般会計補正予算（第9号）

こんなことにつかいました

補正予算の追加

1,374万3,000円

予算総額

48億7,039万9,000円

## ■主な歳入

町有地（普通財産）売り払い

90万7,000円

Q 場所はどこで、面積はどのくらいですか？

A 2か所の廃里道で、広津地区の13.62㎡と直江地区の56.56㎡です。

## ■主な歳出

土地購入費

624万8,000円

Q 場所はどこで、面積はどのくらいですか？

A 庁舎南側の現在公用車駐車場として利用している330㎡です。地権者との交渉が整い、購入する費用です。

ヘルメット購入費補助

▲23万円

Q 安全性の高い物を購入できるように、補助額を上げる事は出来ませんか？

A 申請件数は減少しているものの、制度が早期に開始されたことによる浸透の成果と認識しております。今後は制度改正の動向も踏まえ、利用ニーズを見極めながら必要に応じて検討します。

地域おこし協力隊事業

▲520万円

Q 減額理由を教えてください。今後は進めるのか？

A 協力隊員を募集し2名応募があったものの、1名辞退、1名は要件未達で不採用となり減額となりました。今後は地域課題解決の部分があれば検討します。

ふるさと吉富まちづくり応援基金積立金

2,000万円

Q 内容を教えてください。

A 返礼品を伴わない高額寄附約2,400万円があったため、これらを踏まえ算出しています。

交通政策費委託料

▲500万円

Q 今後、利用者が公共交通を便利に利用できる、乗り継ぎマップ等の作成は考えられませんか？

A 公共交通は3ルートで運行し、各ルートと時刻表は整備していますが、全体の乗継案内は未作成です。ご指摘を踏まえ、利便性向上に資する乗継案内の整備について検討します。

## 繰越明許費

「債務負担行為」が最初から複数年にわたるものであるのに対して、経費の性質や予算成立後なんらかの理由で、その年度内に支出が終わらない見込みがあるものについて議会の議決を経て翌年に限り繰越して使用できるようにする予算を言います。通常は、補正予算のかたちで議会に提案します。

## 繰越明許費補正

款	項	事業名	金額
総務費	戸籍住民基本台帳費	振り仮名通知一括取込機能整備事業	132万円
総務費	戸籍住民基本台帳費	戸籍附票システム旧氏対応に伴うシステム改修事業	462万円
土木費	道路橋梁費	道路新設改良事業	1,500万円
土木費	都市計画費	かわまちづくり事業	1,000万円

# 一般質問

## 職場環境の改善について／住宅が被災した際の対応について

太田 文則 議員



一般質問の詳しい議事録については、こちらのQRコードから見られます。ただし今回掲載した3月議会議事録の公開は5月の予定となります。



- Q** 職場環境改善に向けたアンケート調査の内容と回答は？

**A** 調査は完全無記名で、あくまで職員の意識の傾向を見る内部資料であることを前提として、一定数の方が「ハラスメントを受けたと感じた」「見聞きしたことがある」と回答。職場の働きやすさについては肯定的な意見が多い一方、業務量などに関してはマイナスの意見が多い傾向が見られた。
- Q** その結果に対する評価と改善策は？

**A** ハラスメントの感じ方、これまでの改善策の受け止め方について、職員の傾向を把握することができた。結果を今後の取組にしっかりと役立て、次回の調査では全ての項目が改善傾向に向かっていくように努力していきたい。
- Q** 住民の家が倒壊・水没等した場合の対応と支援は？

**A** 住まいの確保は、発災直後から応急段階、復興段階へと段階的に遷移するもの。被害状況だけでなく家族内の高齢者や乳幼児の有無など、早期の生活再建には被災者の要望に沿った支援が求められる。国や県、民間企業など多様な主体にも物的・人的な支援を要請することを想定しています。
- Q** インスタントハウスの導入について見解をお聞かせします。

**A** 長期的な避難所運営のための物資の備蓄は、スペースの問題で想定していない。居住に関する資機材は、他の自治体や民間企業などから支援・提供を受け、効果的に活用することを想定しています。

## 児童生徒間の暴力行為等の動画が拡散した問題について

向野 倍吉 議員



一般質問

- Q** この問題をどのように受け止めていますか。又暴力動画の情報等はありませんか。

**A** 学校教育全体に対する信頼を揺るがしかねない重大事案と受け止めています。暴力行為はいかなる理由があっても許されるものではなく、被害を受けた児童生徒の心身へのケアが最優先です。また、動画の拡散は被害をさらに拡大させる二次被害を生み、重大な人権侵害につながる可能性がある。安易な投稿が当事者の未来にまで影響を及ぼすことをしっかりと理解させる必要があると考えます。なお、現時点で該当事案の報告はありません。
- Q** 学校現場では、SNS利用指導をどのように行われていますか。

**A** 単なる禁止ではなく、児童生徒が主体的に安全な使い方を判断できる力を育てることを重視し、文科省の方針を踏まえ、個人情報取扱い、誹謗中傷やいじめの未然防止、写真・動画投稿の危険性などを段階的に指導しています。また、警察等と連携し、実際の被害事案を紹介しながら、保護者とともに学ぶ機会として毎年講演会を実施しています。
- Q** デジタル社会における情報モラル等の課題に、どのように取り組んでいきますか。

**A** 小学校では発達段階に応じた情報リテラシーを育成し、中学校ではより実践的な事例研究型の学習へと発展させていきます。また、先生方の資質・能力の向上を図る町独自の研修会等をする予定です。

## Q 空き家対策の方向性と「町の体温」を守る視点について／自転車交通問題について



新保 祐介 議員

Q 空き家バンクの実績は？

A 登録39件、成約20件、成約率は51%で、平均成約期間は約4か月です。

Q 町の空き家対策の目的は？

A 空き家の放置を防ぎ、生活環境を守ることに加え、利活用で移住・定住や地域活性化につなげること。

Q 売却や活用が進まない要因は？

A 相続の問題、家財処分や解体費用への不安、所有者の心理的負担が大きな課題。

Q 今後どのような工程で整理・検討を進めるのか？

A 新たな補助制度の構築、定住に関する総合的な制度周知。また、空き家対策を都市計画マスタープランに位置づけ、管理不全空き家への対応、利活用の促進、相続・管理の啓発、解体後の跡地利活用を盛り込む方針です。

Q 自転車の青切符制度について、保護者や家庭の理解度は？

A 学校を通じて情報提供を行い、一定の周知は図られているものと認識しています。

Q 大人向けの学習機会を設ける考えはあるか？

A 青少年育成町民会議等で周知するなど、地域と家庭での見守り意識の向上に努めます。

Q 河川敷の交通公園を交通安全教育の場として活用できないか？

A 施設の特性を生かした現実的な活用方法について検討していきたいと考えています。

Q 体験型学習の導入はできないか？

A 学校や家庭でGIGA端末を活用し、アプリや危険予測動画を教材とした取組の検討により交通安全教育の充実に努めていきたい。

## Q 多世代交流型複合施設「まちのリビング」について



岸本 加代子 議員

Q 整備事業費、建設後の維持管理費及び学童保育施設の解体新設費用等について、説明を求めます。

A 多世代交流型複合施設は、実績額で基本構想策定業務474万6,060円、基本計画策定業務530万3,232円、基本設計は3,960万円。実施設計は予算額1億941万円。本体工事費は概算で19億3,930万円です。維持管理費の概算は、自動ドア・冷暖房等120万円、消防設備・警備保障60万円、清掃・植栽管理200万円、特定建築物等法定点検50万円を見込んでいます。

学童保育施設は、解体で、設計業務が予算額271万4千円、工事費が概算で1,100万円。新設で、設計業務が予算額1,030万円、工事費が概算で1億6,500万円ほどを見込んでいます。

Q 現学童保育室棟は、耐用年数からもまだ使用でき、町民の寄付も入ったもの。取り壊すのではなく、取り込んだ形で設計を見直すことについての見解を求めます。

A 土地の有効活用や住民サービスの集約と統合、児童の生活サイクルから見た学童機能の最適配置などを総合的に勘案すると、学童施設を小学校敷地内へ新築移転することが、複合施設にとっても最善の方策。責任世代として、将来的な展望を見据えた決断を行うべきと考えます。また、学童施設の新築移転は児童の健全育成を目的に、更なる子育て環境を整備するものであり、子育て支援に役立ててほしいという寄付者の御意志を継承するものと考えています。



# 令和8年第1回定例会（令和8年3月開催）

## 専決処分の承認（令和7年度吉富町一般会計補正予算（第8号））

承認

衆議院の解散に伴い、選挙の執行に要する経費について補正の必要が生じたが、議会の議決を得る時間的余裕がなく、専決処分したものの。

## 吉富町奨学金返還支援基金条例の制定

可決

本町独自の事業として、最大10年間にわたる奨学金返還支援の助成を実施しているが、対象者への長期的な助成の財源を確実に担保し、計画的な財政運営に資することを目的として基金を新たに造成するため、条例を制定するもの。

## 吉富町職員等の旅費に関する条例の制定

可決

国家公務員の旅費等に関する法律が全面的に見直され、実費支給を原則とする形に改められたことに伴い、本町においても、国の改正の趣旨に沿って抜本的な見直しを行うため、条例の全部を改正するもの。

## 吉富町国民健康保険税条例の一部改正

可決

年々増加する医療費等により、ひっ迫する国民健康保険財政を安定的で持続可能なものとするため、県が示す標準税率と本町の低い税率との乖離を解消することを目的に、本町の国民健康保険税の税率改正を行うため、条例の一部を改正するもの。

## 吉富町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部改正

可決

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の一部改正により、条例に引用している法律の条項にずれが生じたため、条例の一部を改正するもの。

## 吉富町定住化促進条例の一部改正

可決

令和7年度末をもって5年間の期間満了を迎える本条例に基づく定住化促進事業について、定住化に十分な効果が認められる事業であることから、今後も継続して実施をするため、条例の一部を改正するもの。

## 町道路線の変更について（町道下屋敷餅田線）

可決

役場庁舎前の道路及び駐車場の再整備に伴い、町道下屋敷餅田線を県道吉富本耶馬溪線に接続するにあたり、路線を南側へ付け替え、起点を変更するもの。

## 吉富漁村センターに係る指定管理者の指定について

可決

吉富漁村センターについて、指定管理者を公募した結果、喜連島上・下・高浜自治会を引き続き指定管理者として指定するもの。

## 令和8年度吉富町一般会計予算 討論内容

賛成

**矢岡議員** 前年度事業の継続が形を変えて確認できた点は評価します。副食費助成や見守りカメラ、妊産婦支援、LED化など住民福祉の向上が期待され、総合的に判断し本議案に賛成いたします。

**丸谷議員** ふるさと寄附金1億円の計上は高く評価します。子ども施策や医療人材強化、EV導入なども充実しており、学童施設の移転も安全性や利便性向上の観点から妥当と判断し、本議案に賛成いたします。

**新保議員** 福祉や安全、教育環境の整備が着実に盛り込まれ評価します。交付税措置のある町債活用も適切で、将来負担に配慮しつつ自主財源確保と地域経済循環の構築を期待し、本議案に賛成いたします。

**向野議員** 基金運用は安全性重視で適切と評価。定住促進や奨学金支援、高齢者対策、子育て支援、防災事業など幅広く充実しています。起債は金利動向を踏まえ慎重な対応を求め、本議案に賛成します。

反対

**岸本議員**

自衛隊関連予算や(株)ツクローネ吉富への助成の妥当性に疑義があります。行政システムの標準化による個人情報保護やサービス低下への懸念、学童施設解体や計画変更の進め方にも問題があり、本議案に反対いたします。

## 全員で可決した議案

	議案の内容	結果
第1回定例会	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度吉富町一般会計補正予算（第8号）について）	承認
	吉富町奨学金返還支援基金条例の制定について	可決
	吉富町職員等の旅費に関する条例の制定について	
	吉富町重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
	吉富町定住化促進条例の一部を改正する条例の制定について	
	令和7年度吉富町一般会計補正予算（第9号）について	
	令和7年度吉富町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）について	
	令和7年度吉富町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	
	令和7年度吉富町奨学金特別会計補正予算（第1号）について	
	令和7年度吉富町水道事業会計補正予算（第4号）について	
	令和7年度吉富町下水道事業会計補正予算（第3号）について	
	令和8年度吉富町奨学金特別会計予算について	
	令和8年度吉富町下水道事業会計予算について	
	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	
	町道路線の変更について（町道下屋敷餅田線）	
吉富漁村センターに係る指定管理者の指定について		
議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

## 賛否の分かれた議案

「○」…賛成 「●」…反対 「議長」…議長職のため表決に参加しない 「-」…欠席等のため表決に参加しない

区分	議案の内容	結果	○	●	新	丸	角	向	太	横	是	岸	矢	山
			賛	反	保	谷	畑	野	田	川	石	本	岡	本
		成	対	祐	宏	正	倍	文	清	利	加	匡	定	
		名	名	介	一	数	吉	則	一	彦	代	生	生	
第1回定例会	吉富町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和8年度吉富町一般会計予算について	可決	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和8年度吉富町国民健康保険特別会計予算について	可決	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和8年度吉富町後期高齢者医療特別会計予算について	可決	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長
	令和8年度吉富町水道事業会計予算について	可決	8	1	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議長



## 議場システムを更新しました！ 6月議会からライブ配信スタート！

議場の放送設備が老朽化していたことから、リニューアルしました。  
今回新たにカメラやモニターも導入し、発言者の映像を映し出すほか、AIを使って発言内容をリアルタイムで字幕表示する機能も追加！さらに、6月議会からはインターネット配信も開始します！！  
「発言が聞こえづらい」「議場まで行けない」といった方にも審議の様子をわかりやすくお伝えします。  
議会は、町民の生活に直結する重要事項を決める場です。ご自宅でも議会審議を見ることができますが、ぜひ議場にお越しください!!!  
※傍聴席も映像に映る場合がありますので、ご了承ください。

URLはコチラ → <https://yoshitomi-town.stream.jfit.co.jp/>



QRコードは  
コチラ



傍聴席から

